

令和3年度全国学力・学習状況調査 結果分析・活用について

学校名	大磯町立大磯小学校
-----	-----------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じ、話の内容が明確になるように話の構成を考えること。 ・目的や意図に応じて資料を活用し、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。 ・文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握すること。 ・自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文の中における主語と述語の関係を捉える学習。 ・目的や意図に応じて、理由を明確にししながら自分の考えが伝わるように書き表す活動。
算数/数学	<ul style="list-style-type: none"> ・割合を表す帯グラフを読み取って特徴や傾向を捉え、結論について多面的に捉えること。 ・乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算の意味を理解し計算すること。 ・ある量が何倍かを表すのに小数を用いる事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の見方を働かせて図形を構成する要素などに着目し、必要な情報を選び出して面積の求め方を考える。

質問紙	<p>(全国・神奈川と比べて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校で ICT 機器を友達と意見交換したり調べたりするために使っている。」と答えた児童が多い。 ・「家に本がたくさんある。」と答えた児童が多く、「授業時間以外の 1 日あたり読書時間。」も長い。 ・「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。」と答えた児童が多い。 ・「学校に行くのは楽しい」と答えた児童は少ない。
-----	---

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くのが楽しいと感じ、充実した学校生活を送ることができるよう、安心・安全な学級づくりに取り組む。 ・これまで以上に、ICT 機器や図書室を有効に利用していく。 ・児童一人ひとりが主体的な学習者となるために、自分の考えをもち、自分の考えを伝え、互いの意見を認め合い、問題を解決していけるような話し合い活動を充実させていく。
--

3 家庭（地域）へのお知らせ ※取り組んでいただきたい内容や知っておいてほしい内容等

<p>子どもたちが、自ら学び共に育っていけるよう、今後とも学校の教育活動へのご理解、ご協力と子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。</p>
